

サイログロブリン				7411000	
				担当部署	
THYROG				生化	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項			特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→腫瘍マーカー・内分泌→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報			特記事項なし		
検査受付時間			8 : 15～16 : 00		
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項			特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング			特記事項なし		
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	他材料	10 青	分離剤	8	mL
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件			室温		
検体受入不可基準			1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体		
保管検体の保存期間			冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)		
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		当日中～翌日				
生物学的基準範囲		33.7 ng/mL 以下 エクルーシス試薬 Tg II 試薬添付文書				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	ng/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		サイログロブリン(Tg)は分子量約 660kDa の糖蛋白で二つのサブユニットよりなり、甲状腺濾胞細胞で合成され、甲状腺ホルモンの貯蔵型として、通常は甲状腺濾胞内に貯えられている。 すなわちTSHの刺激により合成された Tg はペルオキシダーゼの働きでヨードと結合し、分子内で T3 や T4 が合成される。 Tg は甲状腺濾胞細胞のみで作られ、他の臓器では作られないため臓器特異性は高いが、さまざまな甲状腺疾患で上昇するので疾患特異性はあまり高くはない。 一般に Tg の測定は甲状腺濾胞からの漏出状況の指標となる。 三菱化学メディエンス 検査項目解説 改訂第 4 版 234				